

ちょっと地域活動～多様な世代の参加を目指して～

高知市地域防災推進課 山本 美音

問題:地域活動への現役世代(20～59歳)の参加率が低い

地域活動は、地域コミュニティの形成や共助力を高めるうえで非常に重要なもの

現状

- 高知市民意識調査(H25～R3年度)によると、
・「地域活動へ参加しない」の割合は**年々増加**
- ・20～59歳の方の「参加しない」の割合は
すべての年度で**過半数以上**
- ・**年齢層が低くなるほど**「参加しない」の割合が
増加

原因

- 地域活動へ参加しない理由(R3高知市民意識調査)
- 1位 関わるのが面倒くさい
 - 2位 その他
 - ・**情報がない**
(参加の仕方がわからない、案内がない等)
 - ・町内会や自治会がない
 - 3位 **関心はあるが、仕事・学業が忙しい**

多様な世代に地域活動に参加してもらうための政策を提案

政策

①地域活動サポート事業者認証制度

→地域活動に積極的に参加したい事業者と悩みを抱える地域団体をマッチング



②地域コミュニティアプリ「ちょい活」の開発・活用推進

→アプリを開発し、説明会や操作研修等で活用推進を図る



効果

- ・仕事の一環とすることで、**現役世代が参加しやすくなる**
- ・**企業のイメージアップ**にもつながる
- ・**負担軽減**につながる
- ・現役世代や子育て世代が**参加しやすくなる**
- ・地域情報を**いつでも知る**ことができる

予算

アプリ開発費:最大1,650万円
保守費用:330万円(開発コストの約20%)

市税1%を活用した
市民活動支援の活用

目標

地域で行われる活動に参加する市民の割合
(高知市民意識調査)

44.1%
(R3年度)

55%
(R6年度)

ビジョン

地域コミュニティの活性化・強化⇒ **安心して暮らし続けられる高知市に**

